株式会社セイキ

笑顔の社内報

第 227 号
2022/9/10

感染をしない・感染をさせない・感染を広げない

前月でも記載しましたが、新規感染者が連日記録更新。いまだに 20,000 人前後と発表があり治まる兆しが見えません。現場にお勤めいただいている皆さんの仲間も、多くの感染者や濃厚接触者となった方がありました。まだまだ予断は出来ませんし、いつだれが感染してもおかしくはありません。感染された方には発症日を 0 日として 10 日間待機、11 日目から出勤可能とされていますが、これもお勤めいただいているお得意先の基準に従って頂いています。また先月号で記載した濃厚接触者の場合、無症状で 4 日目と 5 日目に抗原検査を行い陰性であればこの 5 日目から出勤できるに変わりはないですが、2 日目と 3 日目に抗原検査をして 3 日目から出勤できるとあった基準はほとんどの施設では採用されていません。急な欠員で皆様にも無理をお願いしていることが多くあると思います。大変申し訳ございません。これからも続くと思われますが何卒お互いさまと思いご協力をお願いいたします。日々の業務、業務外でもマスクの着用、密にならない、手洗い、手指消毒の徹底をお願いします。

マスク着用の徹底	ゴーグルやフェイスシールドの着用
手洗い、手指消毒の徹底	しゃべらない
作業中、休憩中、食事中は密にならない・黙食	濃厚接触者にさせない・ならない
※フェイスシールド、ゴーグルの着用については病院、介護施設、有料老人ホーム等医療、介護施設のすべての作業場所で着用をお願いしています。但し、浴室や階段など極端に視界が悪く危険と判断できる箇所では外して作業を行ってください。またフルフェイス型のフェイスシールドをハーフ型に変更することは可能な場合があります。担当社員に相談下さい。※この着用は自分を守るため、家族を守るために重要な行為です	
※熱中症対策として、屋外作業時など、人との接触がない場合はマスクやシールドを外して作業を行って頂いて結構です。また館内では原則マスク、シールドを着用していただきますが、作業開始前に水分補給、途中の水分補給時には人気のない場所へ移動してマスク、シールドをとって少し涼みながら水分補給を行ってください。喉の渇きを感じていなくても相当汗で水分や塩分が体内から抜けています。こまめに水分、塩分の補給をお願いします。無理は禁物です。 ※前月号にも記載していますが、首などに保冷剤を巻いて仕事をしていただいて結構です。但しタオルの端はポロシャツの中に直すなど、身だしなみにはくれぐれも注意しましょう。	
濃厚接触者の定義 マスクなしで 1 メートル以内の距離で 15 分以上、新型コロナ感染者と対面していた場合 新型コロナ感染者と同居している場合 新型コロナ感染者のツバやくしゃみ、それらを含むものを浴びた場合 ※マスクを着用し、シールドをしていた等の感染対策がとられていることで濃厚接触者には該当しません。	

研修のコーナー　カギ・カードの取り扱い重要です！

鍵はお客様からの大切な預かりものです。日頃から丁寧な取り扱いができていますか？慣れなどから、『少しくらいなら大丈夫だろう』という気持ちから、置きっぱなしにしたり、身体に結着せずに使用したり、外部に持ち出してしまったりと、取り扱いが雑になっていませんか？鍵の基本的な取り扱いについて見直すことも大切です。紛失しないように次の項目をチェックしてみましょう。

✔チェック項目

☐　鍵、カードキーには弊社のストラップを使用している。
☐　ストラップやキーケースは劣化していない。
☐　鍵、カードキーはストラップで 2 点留めしている。
☐　鍵を携帯する時は、ストラップを首からかける、またはベルト通しに着け落下防止に努めている。
☐　鍵、カードキーを使用する時は体とストラップを結着した状態で使用している。
☐　休憩前、作業後は持ち出した鍵は所定の場所に返却したか、鍵は全て揃っているか確認している。
☐　個別に持ち帰る場合は、通勤時は鞄に括りつけている。またはファスナー付ポケットに収納している。
☐　自宅でも保管場所を定めている。
☐　都度貸出簿に記入している。

株式会社セイキ

笑顔の社内報

第 227 号
2022/9/10

全ての項目にチェックが入りましたか？不安な点がある場合は担当者に連絡し見直していきましょう。
あってはならない事ですが、もし鍵の紛失があった場合は必ず気が付いた時点で、担当者または事務所に連絡するようにしてください。まだまだ暑い時期が続き集中力が低下しますので、無意識のうちに間違えた使用をしていないか十分注意をお願いします。

コミュニケーション

仕事上のコミュニケーションにはビジネスなりのルールがあります。家族や友人のような感覚でいると仕事がスムーズにいかない事があるでしょう。当たり前のことのようで、意外と認識されていないことが沢山あります。
そのことがストレスの原因になっていることも多いです。まずは、自分側のことから見直していきましょう。

他人に対して仕事よりも自分の感情を優先してしまう

・もう！いらいらする！　なんでそうなるの！　あんなのありえない！　いい加減にして！　なんで私だけ！？

仕事をしていてよくあるつぶやき、または心の叫びではないでしょうか？感情が湧くのは自然で仕方がないことですが、感情をコントロールできずにいつも囚われている人は、本人も周りも疲れるはずです。ストレスを増大させるだけです。

思考の幅（視野）が狭い

仕事でのコミュニケーションでストレスを抱えやすい人は、思考が限定されている事が多いと言われています。思考の幅、視野が狭いと認識出来ることが限られるということです。感情や判断もかたよって来るでしょう。入観、偏見、固定観念、これらがあるとコミュニケーションがうまくいかないだけでなく、自分自身や他人をも苦しめる結果につながります。

共有力の不足

仕事上でのコミュニケーションが不足している人は、情報の共有も苦手です。仕事での共有事項は適切な情報を知らないとクレームになることもあります。いわゆる、報告・連絡・相談です。これらがうまくいくと仕事がスムーズになりストレスも減るでしょう。

仕事上で必要なコミュニケーションとは

ここでいうコミュニケーションには「仕事」という共通項が存在します。仕事は進めなくてはなりません。それは出来るだけ「質」が高い方がいいですし、出来るだけ「スピーディー」な方がいいです。そのために自分が知らなければならない事はなんだろう？相手に知らせておくべきことはなんだろう？といつも考えていくことが重要です。そこに私情を入れてはいけません。

コミュニケーションのメリット

仕事でのコミュニケーションが円滑に出来るようになると、仕事も進み、その成果も出やすくなるでしょう。コミュニケーションの良し悪しで人間関係が決まります。コミュニケーション力が人間関係を築いていきます。

事実を扱う心掛け

仕事以外の時よりも、聞いたり伝えたりすることの「確実性」を意識してみてください。思い込みや、予測で情報を伝えてしまうと思わぬ誤解や間違いがおきます。確実性を高めることによって安易な失敗や間違いを防ぐことにもなるでしょう。それはセイキとしての信頼を高めることに繋がります。

仕事と日常をきっぱり分けたコミュニケーションは難しいかもしれませんし、抵抗を感じる方もいるかもしれません。しかし、職場では仕事を進めるためのやり取りが絶対に必要だということです。そこには、誰は好きで誰が嫌いで、あの人には言うけどあの人は嫌だから言わない。このような事があれば職場として上手くいくはずがありません。仕事である以上として好き嫌いなどの個人的感情は封印し、どのような行動、言動なら職場として上手くいくかを考えましょう。すべては気持ちと意識からです。それだけでもコミュニケーションに変化は起きるでしょう。（平野）

株式会社セイキ

笑顔の社内報

第 225 号
2022/7/10

雨の日の転倒事故にご注意を！

雨が降っている時は、雨が吹き込んでこないよう窓を閉めた状態で水拭きを行うと思います。湿度の高い中、いつも通りの水分量のモップで拭くと、水分が乾くまで、天気の良い晴れの日に比べ時間がかかり、しばらくは乾きません。床が濡れている時間が長ければ長いほど、転倒事故を起こす可能性が大きくなります。特に階段の水拭きは要注意です。階段から滑り落ちると大怪我となり、取り返しのつかない労災事故になります。そんな湿度の高い日の対応として、雨天時は通常よりも固めにモップを絞る、または乾きにくい部分は、水拭き後にカラ拭きで仕上げる方法を行ってください。必ず今拭いた場所が乾いているかの確認をして、次の作業場所に移動しましょう。「濡れている所は必ず滑る」を意識してください。

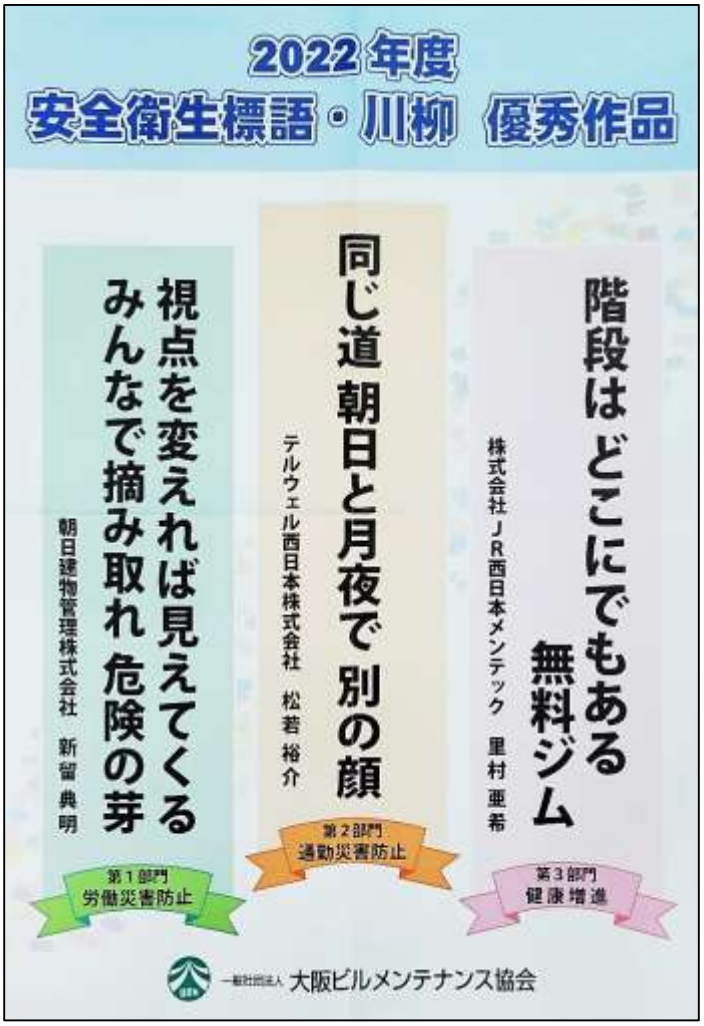
お客様の転倒注意は絶対ですが、自分自身も作業中に転倒し怪我をして労災事故を起こさないよう気をつけて下さい。

勤時の転倒事故にも注意です。近年はゲリラ豪雨が多発しています。大雨の日は少し時間に余裕をもって通勤してください。自転車で通勤されている方は、路面の白線や鉄板等は特に滑りやすくなっているので注意しましょう。電車や徒歩で通勤されている方は、階段やスロープで足を滑らせないよう注意しましょう。歩道の溝も要注意です。溝にはまって足を骨折し労災事故になった方もいました。（前川）

一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会からのお知らせ

業界全体を上げて、労災事故や通勤労災等の撲滅に取り組んでいます。安全衛生標語は同業他社さんのパートさんらから応募のあった作品です。次年度は皆さんも横暴してみませんか？

興味のある方は本社までご連絡下さい。



株式会社セイキ

笑顔の社内報

第 225 号
2022/7/10

働き方マッチング　やっています！

皆さん、いまの勤務や収入で満足頂いていますか？

お勤めいただいた当初はお子さんのことや家庭の事情で、今の時間帯や収入でご希望されお勤めいただいたと思いますが、月日がたち生活環境が変わってきている方もいらっしゃるのではないでしょうか。また年齢ともに体力面に不安とか、余暇を増やしたいとか、定期清掃をやってみたい、収入を増やしたい、社会保険に入りたい等、働き方に対する考えも変わってきていませんか。セイキには多くの清掃現場があり色々な働き方を持っています。すべての希望に沿うことができるとも限りませんが是非一度ご相談下さい。

相談窓口は本社奥田まで。フリーダイヤル 0120-029-688。お待ちしています。

※法律の改正により 2022 年 10 月から社会保険加入条件が変更されますが、現在弊社は会社規模で加入条件に該当せず、週 20 時間以上、月収 8.8 万以上の労働者であっても、加入することができません。加入するには週 30 時間以上の勤務が必要となります。

私たちが大切にしていること（基本ルール）

・笑顔の挨拶・感謝

笑顔で挨拶を行います。はじめは照れ臭いかもしれません。でもその笑顔のあいさつが周りを笑顔にします。また今日も健康で仕事が出来ること何事にも感謝の念をもって取り組んでください。たくさん「ありがとうございます」を発信していきましょう。

・報連相を徹底してください

分からないこと、困ったこと、不安な事、うれしかったこと。何でも結構です。すぐに報告・連絡・相談をお願いします。

・相手の立場になって

悪口、影口など自分がいやなことは、ほかの人もいやです。どんな時も相手の立場に立って、言動や行動をして下さい。

・丁寧な仕事

破損事故が発生しています。何事にも丁寧な仕事をお願いします。ナガラ作業や片手で物を動かしたりして落下させていることが多いです。周りを見て落ち着いて両手を添えて物を動かしましょう。

・高いところ、危険な作業は禁止

骨折や時には命にかかわるような重大な労災事故が発生しています。不安定な台の上、いすなどに乗って作業は絶対にしてはいけません。仕事は地面に足がついた状態でしかしてはいけません。また重たいもの、自分では危険で無理と感じたときにはすぐに連絡ください。

・鍵の紛失はあってはなりません

お客様から預かった鍵は、あなたを信用して貸していただいた大切なカギです。絶対に無くさないまた安易に扱わないでください。

・針刺し事故

重大な針刺し事故が発生しています。ごみの中には何が入っているかわかりません。絶対にゴミ箱、ゴミ袋の中に手をいれてはいけません。またごみ袋を抱えてはいけません。

・ゴミ箱にはいっていないものは捨てない

ゴミ箱の近くにおいてあった、ごみ箱の上にのせてあったものをごみと捨ててしまい、後からごみではなかったことが発覚したことがあります。ゴミ箱に入っていないもの、またおかしいなと感じたときは捨てないでください。

・健康と安全

あなたの健康と安全の責任者はあなたです。健康であることが一番初めの仕事です。健康で事故のない生活を徹底してください。また感染予防で一番大切なことは石鹸と流水による手洗い、うがいです。徹底をお願いします。

本社フリーダイヤル　0120-029-688

第 40 期 9 月度　勤続感謝賞

15 年目	稲積さん
10 年目	児島さん・広瀬さん
6 年目	小林さん・高橋さん
3 年目	田中さん・中宗根さん・淵本さん

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。
これからもよろしくお願い致します。
代表取締役　田中克人
お客様サービス部一同